

東日本大震災の避難経験について、あなた個人のことを教えてください。

(書けること・書いてみたいことだけで構いません。)

記入日 2025 年 9 月 日

避難のきっかけを教えてください。
(行き先はだれが／どうやって決めましたか?)

友人が放射能汚染を心配しているのを打ち明けてくれたのが最初のきっかけ。様々な資料を調べたりして、避難先は宮城より涼しく、ことはの遠い(方言)に悩まなそうな北海道、札幌市を決断(当時の夫と)

避難の足どりを教えてください。
(いつ／だれと／どうやって)

当時の夫と2人で、フェリーで。
2012年10月3日に北海道入り。

何を持って／置いて避難しましたか?
(エピソードもあれば教えてください)

家具、車はおおむね持ってきた。
仕事、収入のあてがないため。

避難先への移動中のことで、
印象に残っている光景や出来事がありますか?

10/1に北海道入りする予定だったが、台風の影響で2日足止めされる。その2日間、避難することで絶縁を宣告された義母と冷静に顔を合わせることができた...

避難先ではじめて迎えた夜・朝について
どんなことを覚えていますか?

ここで、いつまでか分からないが頑張って暮らしていかなきゃ...という気持ちと、本当に避難は正しいのだろうかという不安で、吐き気がしていた。

避難先でびっくりしたことはありますか?

- ・当然ながら札幌は被災地ではないと実感する日々。
- ・雪がすごい

あなたの支えとなったものは何ですか?

思い当たりません。
女子だったアーティストのCD等もやがて手放した。

住んでいた場所に戻ったのはいつですか?
そのとき、どんなことを感じましたか?

- ・2013年の春、義父の急死により一時帰省。
- ・申し訳なさや無力感。
- ・地元の友人たちは気まずくて連絡せず。

震災後の今の生活に慣れるまで
かかった時間はどのくらいですか?

8年くらい
避難から3年目に離婚し、引越し、転職、繰り返し、精神的にとっても辛かった。

震災や避難をとおして、
もやもやしていることはありますか?

家族との分断、原発にたいする、人々の意識や意見のちがひ、温度差。自分も被害者なのに自主避難で情報乏しく、支援は受けられなかった。もっと早く知っていたら...ということはたくさんある。

今ふり返ると、避難経験はあなたにとって
どんな意味を持ちますか?

悔しく、孤独で不快な経験。
現在は自分の生活は落ち着いており、幸福感を感じるが、避難そのものは最悪の出来事。二度と経験したくない。今は幸せだから良かった、とは思わない。

あらためて避難経験について話すとしたら
誰と、どんなことを話したいですか?

自主避難者同士で、大変だったことをお互い労いたい。

現在のあなたのことを教えてください。

年齢 42歳

住んでいる地域 札幌市

ご職業など 介護士

ほか、思い出したことや書きたいことなどあれば、ご自由にお書きください。